

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	LEGO kodomo LABO 星組		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 1日		～ 令和7年 3月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 1日		～ 令和7年 3月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 11日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	併用が少なく、週に何回も利用する子が多い。利用回数が多いので、翌日の活動に活かすことができる。また、その日の活動を次回の活動に活かしやすい。	常に健康観察を実施し、子どもの様子を見逃さない。先生方が気づいた点は、早めに共有し、子どものSOSを見逃さない。	子供達と毎月話す時間やカウンセリングの時間を設け、職員との信頼関係を築いていく。
2	職員間での共有が図られている。毎日の打ち合わせを欠かさない。	昨日の活動の反省、今日の活動の気をつけること、子どもの様子など毎日利用する児童が多いからこそ、より共有が活きている。	配慮事項の徹底、準備の充実を図りより良い実践に繋げていく。
3	野外活動が多く、楽しい経験や体験を積み重ねることができる。	飽きがこない様、活動プログラムを工夫している。また、新しい体験や経験をすることで将来の夢や仕事の選択肢につながる。	夢を叶えた方のお話を聞く機会などを設けてみる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者からの苦情がほとんどなく、保護者と子どもに対する思いや願いが共有できていること。	今後も保護者の苦情が出ないよう、活動の様子や共有やできるようになったこと、子ども達の良いところを発見していきたい。	全職員で見守りを強化し、常により良い療育を実践していく。
2	楽しい活動が多く、活動プログラムを楽しみにしている子どもや保護者が多い。	楽しさはあるが、厳しさや学力アップには繋がっていない現状がある。	学習環境の整備やその子が持っている課題点の把握とより学力を高める環境を整備する必要がある。
3	活動スペースが十分に確保され広いので、色々な活動ができる。	広いので、どう有効活用できるかが課題。時には、場所を制限し、適切なスペースでの活動につながるような工夫が必要。	部屋を2つ活用する、人数を分けるなどその場その場にあった環境設定を追求していく。